

ロゲイニングチャレンジ 菅平大会 2007

主催 ロゲイニングチャレンジ実行委員会

主管 Team 白樺

協賛



NEVER STOP EXPLORING™

SILVA SWDEN AB 日本総代理店
株式会社ノルディックスポーツ



信越パプシコーラ販売株式会社

尾西食品株式会社

会場 菅平高原 ホテル白樺荘

後援 バル・フレール鈴蘭館

長野県オリエンテーリング協会

日本ロゲイニング協会



ジャパンロゲイニングチャレンジ2007菅平大会

実行委員長 樺澤秀近

本大会開催にあたり、ご協力くださった菅平高原の皆様、ご協賛くださった企業の皆様に厚く御礼申し上げます。今年で6回目となった本大会は134名の競技者を迎え開催することができました。

これまで年々競技時間、競技に使用するエリアを拡大してきましたが、今年は去年と同様に12時間の競技時間で開催致しました。ロゲイニングの世界基準は24時間となっておりますが、競技時間を拡大することに注力するよりもイベントとしての質の向上を目指した形になります。来年も同様に12時間の部、3時間の部の2部門での開催を予定しております。

1. 大会全般について

競技前日には受付および前日イベントとして菅平牧場でナビゲーション練習会を開催しました。本大会はオリエンテーリング競技と比べると、地図とコンパスを使ったナビゲーションの経験が浅いマラソンランナーやアドベンチャーレーサーの参加が多いため、基本技術の習得の場として前日イベントを位置付けています。

競技中はあいにくの天気で雨の中のレースとなりました。標高の高い山岳地帯も競技エリアに含んでいるため雨と低気温が心配でしたが、スタッフの連絡体制、競技エリア内のパトロールスタッフの配置を充実させ万一の場合にスタッフが現場に救助に向かえるように準備をおこないました。幸い事故は発生せず無事に競技をおこなうことができました。

競技終了後は大会本部であるホテル白樺荘にて温かいスープや軽食を準備し競技者に喜ばれました。20時からはホテル白樺荘レストランにてパーティおよび表彰式をおこないました。パーティの参加が有料であること、12時間のいう長時間に及ぶ競技の後ということもあり参加者は競技参加者の半数程度となりました。表彰終了後に運営スタッフが今年出場したサハラ砂漠でのマラソンレースの映像の上映をおこない好評でした。

2. 12時間の部

12時間の部は競技時間を6時から18時までとし夜間を含めない競技としました。今回のコース設定は地図読みは簡単にして景色の良いところをつないで走ってもらうというコンセプトにしました。競技エリアは菅平高原のみではなく群馬県嬭恋村を含みます。群馬県側はキャベツ畑が広がっており南端の湯の丸山は景色の素晴らしいところです。競技エリアが広大であるためスタート・ゴールから最も遠い湯の丸山に行けたチームは30チーム中5チームのみとなりました。また2ヶ所にスタッフが常駐するチェックポイントを設け、選手の応援、給水給食をおこないました。冷たい雨が降っていたこともあり四阿山（標高2354m）でのスタッフの応援は競技者に喜ばれました。

3. 3時間の部

3時間の部は12時間の部のスタートから8時間後の14時にスタートしました。

菅平高原のスキー場や林道を使ったコースとなります。雨は午前中を中心だったため3時間の部は霧が出ていたものの気持ち良く競技できたようです。

4. 総括

競技全般として気持ちよいトレッキング（上位チームはランニング）を楽しんでいただくことをテーマにしていましたが悪天候で少々残念ではありました。それでも去年と比較して「楽しかった」という声が多く聞かれ、スタッフの「競技者に楽しんでもらおう」という努力が結果として現れたと思います。また今大会ではパーティ（表彰式）の質の向上も目指していましたがこちらも充実した内容となり競技者もスタッフも楽しむことができました。

全体的にまずは「成功した」と喜びたいと思いますが来年に向けての課題も残されています。

競技時間としては去年から12時間固定にしておりますが、トップチームの競技レベルを考慮し競技エリアが非常に広範囲になっております。しかし菅平高原から外に出るとコースの選択に自由度がなく、国道などの舗装道路をがんばって走ることが多くなってしまいます。今後は12時間という競技時間を維持しつつ競技エリアは少しコンパクトにして地図を読んでチェックポイントを回るという本競技の本来の面白さがより明確に伝えられるようなコース設定をしていきたいと考えております。

今後もロゲイニングチャレンジ菅平大会をよろしくお願い致します。

12時間の部 男女混合チーム

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9	通過CP10	通過CP11	通過CP12	通過CP13	通過CP14	通過CP15	通過CP16	通過CP17	通過CP18	通過CP19	通過CP20
1	銀シャリ	0	1543	91	54	83	150	100	300	140	53	65	42	41	92	51	52	48	33	69	43	36
2	ワイルドライフ	0	1459	41	42	65	140	300	100	150	83	54	53	91	55	69	43	33	48	92		
3	Team SKI-O	0	1299	41	42	65	140	300	100	150	83	54	91	69	33	52	36	43				
4	ザツみきるん	0	1247	41	42	65	140	300	100	150	83	54	91	69	43	33	36					
5	ムッシュ・チャーミー・ギャランドゥ	0	1198	91	54	53	140	150	49	39	59	38	103	145	55	69	33	43	36	41		
6	ドラマチックシネマ	0	1119	41	42	65	140	53	300	100	150	83	54	91								
7	kokopeli	0	1074	42	65	300	100	150	140	53	54	91	43	36								
8	TEAM FEEL	0	932	41	42	65	140	53	150	49	39	59	55	69	91	43	36					
9	それいけ！撃沈隊	120	894	43	91	54	53	140	300	100	150	83										
10	菅平ワナバニ園(建設中)	0	849	53	140	150	100	300	65	41												
11	へたれ隊	0	836	43	69	55	59	39	49	150	140	53	91	36	52							
12	PYON2ブー	0	789	91	65	300	100	150	83													
13	てしてしと内家拳	0	745	41	42	65	140	150	83	54	91	43	36									
14	エロワークス	0	677	42	65	100	150	140	53	91	36											
15	たまご	0	553	52	48	33	43	36	41	42	65	140	53									

12時間の部 男子チーム

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9	通過CP10	通過CP11	通過CP12	通過CP13	通過CP14	通過CP15	通過CP16	通過CP17	通過CP18	通過CP19	通過CP20	通過CP21	通過CP22
1	TEAM阿闍梨	0	2018	91	54	53	140	300	100	150	49	39	59	38	133	320	145	103	55	69	43	36	41	
2	東工大美術部	0	1654	36	43	69	55	59	38	133	320	145	103	49	150	140	53	54	83	91	33			
3	MTBO普及委員会	0	1620	69	55	59	38	133	320	145	103	91	54	53	140	65	42	41	36	43	33	48	52	
4	まえがら組	0	1598	41	42	65	300	100	150	140	53	54	83	91	55	69	43	33	48	52	51	99	92	36
5	デーモン香港	0	1545	41	42	65	140	300	100	150	83	54	91	92	51	52	48	33	69	55	43	36		
6	とれとれ東龍門	0	1543	41	42	65	300	100	150	140	53	54	83	91	69	33	48	52	51	92	36	43		
7	eightmen	0	1505	41	42	65	300	100	150	140	53	54	91	69	55	59	38	103	145					
8	なめたら あかんで	0	1500	41	42	65	140	53	300	100	150	83	54	91	69	33	48	52	51	92	36			
9	雀狼会	0	1490	41	42	65	140	300	100	150	83	54	91	69	33	48	52	51	92	36	43			
10	山張漢(さんばるかん)	0	1347	41	42	65	140	300	100	150	83	54	91	69	33	48	52	36	43					
11	かっちゃん	540	1289	91	54	53	140	300	100	150	49	39	59	38	133	320	145	103	55					
12	チーム酒乱	0	1025	42	65	140	150	83	54	91	55	59	38	103	145									
13	Hobo's	0	998	43	33	69	55	59	38	133	320	145	103											
14	マイク選抜隊	0	956	41	42	65	140	150	83	54	91	69	55	59	38	33	36							
15	NMSテレマーカーズ	0	947	36	43	33	48	52	41	42	65	140	150	83	54	91	69							

3時間の部 男子

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9	通過CP10	通過CP11	通過CP12	通過CP13	通過CP14	通過CP15	通過CP16	通過CP17	通過CP18	通過CP19
1	足立 辰彦	0	921	41	61	81	31	44	92	34	51	71	37	63	52	72	50	62	36	43	
2	上條 真哉	0	897	36	33	60	48	52	63	46	71	51	92	70	44	50	72	47	62		
3	鈴木 陽介	120	873	41	61	81	91	32	40	36	47	60	48	82	63	52	72	50	62	44	31
4	西村 和人	0	868	41	31	44	50	92	51	35	45	46	63	52	72	47	36	91	32	40	
5	林 武彦	0	820	62	50	92	70	34	51	71	35	45	63	52	72	47	36	40			
6	木村 洋	0	812	40	32	91	43	36	47	72	45	35	51	92	50	62	44	31	41		
7	遠山 敏幸	0	734	41	61	81	42	40	32	91	43	33	60	48	63	52	47				
8	柳井 登	0	731	40	32	91	43	36	47	48	82	63	52	72	50	44	31				
9	高岸 利孝	0	696	47	72	52	48	60	33	43	32	91	40	41	31	44	62				
10	松本 勝幸	0	691	62	50	44	92	70	34	51	92	71	46	72	52	47					
11	草柳 道夫	0	679	41	61	81	42	40	32	91	43	33	60	72	47	36					
12	佐藤 秀夫	0	675	40	32	91	43	36	47	72	45	35	51	92	50	41					
13	吉村 太介	0	658	41	61	81	42	91	32	40	36	47	50	62	44	31					
14	前田 洋	0	617	40	91	32	43	36	33	60	48	52	63	72	47						
15	資延 伸一	0	571	41	61	81	42	40	32	91	43	33	60	47							
16	島田 貴之	0	571	31	44	50	92	70	34	51	35	45	72	47							
17	斉藤 潮未	0	567	41	61	81	42	91	32	43	36	47	62	31							
18	鈴木 有	0	567	41	61	81	42	91	32	43	36	47	62	31							
19	柳谷 恭史	0	564	41	61	81	42	91	32	40	36	47	62	31							
20	関口 義弘	0	533	41	61	81	42	91	32	40	36	47	62								
21	島田 穰	0	533	41	61	81	42	91	32	40	36	47	62								
22	井口 良範	0	529	47	72	46	37	63	52	60	33	43	36	40							
23	大野 真一	0	508	47	72	45	35	51	92	50	44	31	41								
24	篠塚 真一	0	492	40	32	91	43	33	48	72	50	47	36								
25	平田 浩明	0	482	31	70	34	51	71	92	50	47	36									
26	久世 齊	0	482	31	70	34	51	71	92	50	47	36									
27	滝澤 智	0	437	31	44	50	72	52	48	60	33	47									
28	卯月 法晴	0	437	31	44	50	72	52	48	60	33	47									
29	霧林 毅行	0	437	31	44	50	72	52	48	60	33	47									
30	倉永 茂幸	0	434	31	44	92	50	62	72	47	36										
31	岡住 大三	0	430	40	32	91	43	33	60	48	47	36									
32	後藤 純一	0	397	41	31	44	50	72	52	60	47										
33	柳沼 学	0	397	41	31	44	50	72	52	60	47										
34	高見澤 真志	0	397	41	31	44	50	72	52	60	47										
35	水野 寛	0	391	47	36	43	33	60	48	52	72										
36	藤崎 聡	0	104	41	32	31	97	250													

3時間の部 男子 50歳以上

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9	通過CP10	通過CP11	通過CP12	通過CP13	通過CP14	通過CP15	通過CP16	通過CP17	
1	平 雅夫	0	793	41	61	81	42	31	44	92	51	35	45	72	47	36	43	32	40	
2	大井 成介	0	730	41	61	81	42	40	32	91	36	62	50	72	47	31	44			
3	羽石 清二	0	728	41	61	81	42	31	44	50	92	51	35	45	72	47	36			
4	小林 二郎	0	709	40	32	91	43	33	60	48	52	82	63	46	72	47				
5	美谷島 孝	0	671	41	61	81	42	40	32	91	43	33	60	48	52	47				
6	大場 隆夫	0	546	44	31	41	91	32	40	36	60	52	72	47						
7	堀本 洋	0	410	44	50	72	63	82	52	47	250									

3時間の部 男子 18歳未満

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9
1	木村 友佳	0	412	31	70	34	51	71	72	47	36

3時間の部 女子

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9	通過CP10	通過CP11	通過CP12	通過CP13	通過CP14	通過CP15
1	林 佳苗	0	742	62	50	92	70	34	51	71	35	45	72	47	41	40	32
2	Ellen Boomer	0	653	41	61	81	40	32	91	43	33	47	72	50	62		
3	芝田 登紀子	0	639	31	44	92	51	34	71	35	45	72	47	36	40	41	
4	三村 直美	0	597	41	61	81	42	31	44	50	72	52	47	36	40		
5	高橋 香織	0	596	41	61	81	40	32	91	43	33	60	47	36	31		
6	佐藤 砂智恵	0	493	47	72	52	63	82	48	60	33	36					
7	岡住 陽子	0	430	40	32	91	43	33	60	48	47	36					
8	遠山 由貴江	0	398	47	33	43	91	32	36	44	31	41					
9	畑山 美津	0	393	41	31	44	50	72	47	36	32	40					
10	青木 紀子	0	393	41	31	44	50	72	47	36	32	40					
11	田代 潔美	0	393	41	31	44	50	72	47	36	32	40					
12	水野 真由子	0	391	47	36	43	33	60	48	52	72						
13	木村 初美	0	322														

3時間の部 女子 50歳以上

順位	氏名	減点	スコア	通過CP2	通過CP3	通過CP4	通過CP5	通過CP6	通過CP7	通過CP8	通過CP9
1	堀本 睦	0	446	44	50	72	63	82	52	47	36

参加者アンケートより

★★★ 参加者アンケートのフリー記述欄を抜粋しております ★★★

我々14人は元々会社同期でマラソンをネタにした同期旅行を行う仲間として「たまには普段経験の無いことをしてみよう！」というアイデアがあり参加させていただきました。今回はオリエンテーリングの経験すらない素人ばかりの参加で、ご迷惑をおかけするばかりだと思っておりましたが、なんとか怪我人も遭難者もなく、無事に完走することができてほっとしております。これも、運営者の方々の丁寧な対応、初日のオリエンテーリングに色々ご指導をいただいた結果だと思っております。想像以上に自然を謳歌できる大会であり（60番のポイントほど厳しかった所はない！というのが皆の意見でした）、普段はコンピュータと向かい合っただけの我々にとって、久々に自然に帰ることができました。また、今回使用した地図の素晴らしいまでのわかりやすさに感動しておりました。普段、紙の地図を使用する機会を殆ど無くしてしまいましたが、改めてその情報量の多さを知った次第です。この人数だと、グループを作る者・単独で行動する者・体力に自信がある者・地図が読める者・体力も地図も読めない者等の様々なタイプに別れましたが、我々グループ内では「単独で走り回った人間」と「歩きながらグループで回った人間」のポイント通過件数に余り差が無かったのが興味深かったという話になりました。ポイントで負けた人間は本気で悔しがっており、普段のマラソン大会とは違う盛り上がりを見せました。来年も参加したい！と皆申ししておりましたので、来年もまたご迷惑をおかけするかもしれません。今年の経験をふまえて、来年はあわよくば入賞を目指し、知力と体力に磨きをかけて参戦させていただこうと思います。

地図読みが無かった分、体力勝負だったところが非常に残念だった。せっかく登った山頂、天候に恵まれていたら・・・と思うと悲しいですが、寒い山頂でアメをくださったスタッフの皆様とっても嬉しかったです。

コースが簡単すぎると思いました。

大雨でしたが雷ではなかったのでずぶ濡れになりながらも楽しく参加することができました。

素敵な賞品をお送りいただき、ありがとうございました。昨年12時間に参加した時、同じライトを1個購入しましたが、真っ暗な山中でとても活躍しました。これで2人分揃ったので、来年は夜のロゲインがあるといいな～疲れたからだにあたたかいスープがとても効き、有難かったです。スタート時間がもう少し早いと、帰りに余裕ができるかな。

初めて競技オリエンテーリングを体験しました。何ヶ月も前からコース設定、当日の準備、撤収等、大変な苦労だったと思います。お蔭様で大変楽しませていただきました。すっからはまりました。スタッフの方々には感謝いたします。来年も日程があればエントリーすると思います。

全体的には大変満足しています。もう少しコントロールの位置が難しければなあ、と思いました。今回の設定だとほとんどトレール上にコントロールがあり、コントロール探す楽しみがあればなお良いかな。。。とはいえ、運営は本当に素晴らしかったです。お疲れ様でした。

ハイキング気分に参加してしまったので相当きつかったです。鍛えなおして再チャレンジしたいと思っておりますが、24時間になってしまうときついな、と思っております。

コントロールが素直な場所にあったため、もう少し地図読みの要素があっても楽しいかなと思えました。ロードが多く、走りなれていないせいか辛かった←自分の課題です。全体としては、菅平を満喫できる大変良いコースでした。ハッシュハウス（給食所）について。帰ってきて白樺荘の前にバナナやぶどうなどがあつたと知った時は少しショックでした。セレモニーのサハラマラソン出場報告は大変面白かったです。ロマンを感じました。白樺荘の料理は美味しかったです。大満足でした。初出場でしたが、楽しむことができました。

今回、アドベンチャーレースの仲間と一緒に初めて参加させてもらいました。前日のアゲインとともに、とても楽しめました。ありがとうございます。本当は12hに参加しようとしていたのですが、(1チーム12,000円とっていて。)1人12,000円だとわかり、奥武蔵ロゲと比べてもちょっと高いかなと思い、3hにしました。来年は12hに参加したいと思っていますが、参加費は、アドベンチャーレースのエクストリームシリーズ並みだといいなあというのが本音ですね。(1人7,000円)でも、経費がかかりますよね。24hになって24,000円だったら無理かなあ。(ハセツネでも10,000円ですよね。)参加費については、なるべく安くなりますよう何卒ご検討をお願いします。

初めて参加させて頂きましたが、走力と戦略性が要求される競技で、非常に面白かったです。コントロール位置も絶妙で、2週間たった今でも、「こう行けばもっと高得点だったのでは?」と地図を見ながら楽しませていただいています。ただ、地図上の白い部分が、結構藪が深く「ホントに白?」と思う部分が結構あったように思います。とは言え、スタッフの方の対応やサービスも良かったと思いますし、あつという間の楽しい3時間でした。神奈川から参加した価値は十分あったと思います。





ロゲイニング 菅平 2007 チャレンジ 出場者募集

22日(土) 併設大会

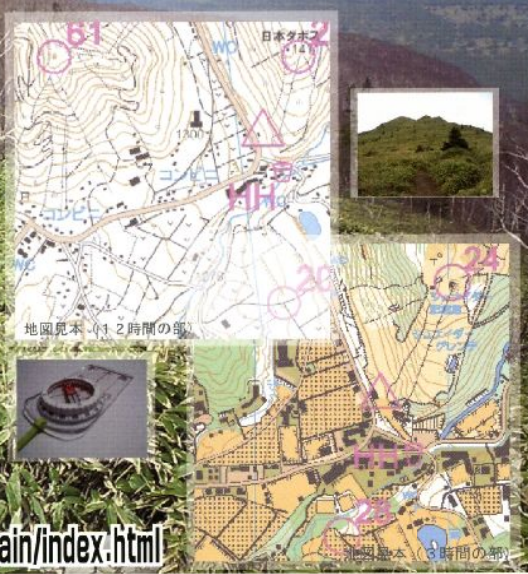
2007年9月23日(日)

あさ 山道を登るか沢に降りるか...そこに決められた道はない!

長野県上田市菅平高原周辺

23日(月) ルート検討会

主催：ロゲイニングチャレンジ実行委員会
 主管：Team白樺
 会場：菅平高原ホテル白樺荘
 後援：長野県オリエンテーリング協会
 日本ロゲイニング協会



WEB 大会情報/申込情報はWEBで随時公開!

<http://www.apricotsoft.com/~sr20det/shirakaba/rogain/index.html>

ロゲイニングとは...ロゲイニングというスポーツは、オリエンテーリングを大規模にしたようなもので菅平高原では2002年から開催しているナビゲーションスポーツです。ナビゲーションという用語は地図を読み取る場所のことだけでなく技術のことです。この競技は、指定された時間内に、地図とコンパスを使ってチェックポイントを取り回り合計得点を競います。トップチームでも全てのチェックポイントを取り回さないほど広い範囲にチェックポイントが存在します。そのため通過するチェックポイントを選択する必要があります。なるべく多くの得点を取るために効果的かつチェックポイントを取る作戦を考える必要があります。たとえば、可能な限り取返を設けたり下りたりを繰り返さないように移動するといったことを考えます。決められたコースを走らねばならず自分自身でコースを走るといった面白さがあります。

参加者も様々な、競技として高いパフォーマンスを発揮する選手から、お弁当を持ち仲間とハイキング感覚で参加される方もいます。山や高原で長時間の競技という過酷な印象を覚えますが、参加者ごとの目標に応じて幅広い楽しみ方ができるスポーツです。競技が長時間化してきたことで、オリエンテーリング、山岳ランニング、アドベンチャーレースの選手が上位争いをする興味深いバトルが繰り広げられています。ナビゲーション技術の向上からもこのスポーツは注目されています。最近では誰もが手軽にロケイニングを楽しむようになりましたが、その手軽さゆえに主催者事故を恐る方が非常に増えています。地図を読み取る技術を練習できる場として、ロゲイニングを活用していただければ幸いです。

【開催日程】

9月22日(土)	
12:00	菅平アゲイン オリエンテーリング練習会受付(～14:30、随時スタート)
15:00	12時間の部 前日受付(～18:00、場所:ホテル白樺荘)

9月23日(日)

4:00	12時間の部 受付(～5:30)
5:30	12時間の部 競技説明
6:00	12時間の部 競技開始(～18:00)
12:00	3時間の部 受付(～13:30、場所:ホテル白樺荘)
13:30	3時間の部 競技説明
14:00	3時間の部 競技開始(～17:00)
17:00	3時間の部 競技終了
18:00	12時間の部 競技終了
19:30	ゼレモニー フォルクローレコンサート(～20:30)
20:30	ゼレモニー 表彰式(24時まで会場開放)
9月24日(月)	
9:00	ルート検討会

地図に記載してあるチェックポイントを制限時間内に自由な順番でまわり、なるべく多くの点数を集めるナビゲーション競技です。

【参加費】

種目	オプション	参加費
12時間の部	ゼレモニー(立食パーティー)、9/23(日)1泊朝食付き	15,000円
12時間の部	9/23(日)1泊朝食付き	14,000円
12時間の部	ゼレモニー(立食パーティー)	13,000円
12時間の部	オプションなし	12,000円
3時間の部	ゼレモニー(立食パーティー)、9/23(日)1泊朝食付き	9,000円
3時間の部	9/23(日)1泊朝食付き	6,000円
3時間の部	ゼレモニー(立食パーティー)	6,000円
3時間の部	オプションなし	3,000円
その他	9/22(土)宿泊まり	3,500円
	Eカードレンタル(1チームに1枚必要です)	300円
	プログラム郵送手数料(E-mail添付は無料)	500円
	※18歳未満の参加者は1,000円OFF	-1,000円

あさ
12 スタート6:00
時間の部
団体戦

ひる
3 スタート14:00
時間の部
個人戦

【開催種目について】

- 1 3時間の部 個人参加(募集定員:50名)
- 2 12時間の部 2～6名のチーム参加(募集定員:150名)

【競技方法】変更の可能性があります。最新情報は主催者WEBで確認ください。

- 競技者は主催者から渡された地図に記載してあるチェックポイントを制限時間内に自由な順番で回り、なるべく多くの点数を集めていきます。チェックポイントへのアプローチが難しい場所と異い点数を獲得することができます。各チェックポイント毎の点数はスタート前に渡される地図に記載されています。
- 制限時間をオーバーしてゴールした競技者・チームは、オーバーした時間に応じて獲得した点数が減点されます。減点方法については地区配布冊に公表します。
- チーム参加の種目の場合、チームメンバーは常に30m以内の範囲で同一行動により競技しなければなりません。チームメンバーが同一行動となっていないことを発見した場合には、そのチームは失格とします。
- 競技者は以下の装備を必須とします。
 <12時間の部>地図(ビニル袋入りのものを主催者が支給)、コンパス、水、食料、腕時計用節、ホイッスル、ファストエイド(絆創膏、消毒薬など)
 <3時間の部>地図(ビニル袋入りのものを主催者が支給)、コンパス、腕時計用節、ホイッスル

【注意事項】

- ・12時間の部の競技地図は、国土院発行の1:25,000地形図(等高線間隔10m)をもとに大会用に作成したロゲイニング用地図を使用します。
- ・3時間の部競技地図は、オリエンテーリング用地図「信州菅平高原」1:15,000(等高線間隔5m)の一部修正を加えたものを使用します。
- ・両点の場合は早くゴールした方が上位となります。
- ・競技者の判断により、雨具・防寒ウェア・ヘッドライト等の装備も検討してください。
- ・主催者から支給された地図以外の地図を参照することはできません。また、GPS・高度計の使用も禁止します。
- ・天候が著しく悪化することが予想される時は、大会を中止する場合があります。その際には参加費の払い戻しは行いませんのでご了承ください。
- ・競技者は健康保険証を持参してください。
- ・競技者は受付時に全員誓約書を出していただきます。
- ・競技終了時刻を30分以上超過した場合は失格となります。

【申し込み】

- ◆ 推奨インターネット「スポーツエントリー」をご利用ください(主催者WEBからアクセスできます)。

◆ FAX・郵送の場合
 参加費を振り込んだ後、下の宛先まで参加申込書(主催者WEBからダウンロード可)を送付してください。
 <参加費振込先>
 郵便貯金口座 11240-6263511 桑野 文(クワノ アヤ)
 <郵送>
 〒386-2201 長野県上田市菅平高原 ホテル白樺荘 ジャパンロゲイニングチャレンジ2007申込係
 <FAX>
 020-4622-3888

インターネット・郵送ともに 8/31日(金)必着分有効となります。 **8/31申込締切**

申込 ▲「スポーツエントリー」で申込可能!

【お問い合わせ】

大会全般に関するお問い合わせは 主催者WEB【問い合わせ】までお願いします。



【主催者WEB】簡単アクセス

<http://roo.to/rogain/>
<http://www.apricotsoft.com/~sr20det/shirakaba/rogain/index.html> にジャンプします

ジャパン・ロゲイニングチャレンジ 2007 菅平大会

プログラム

2007年9月22日(土)～24日(月)
(※ 雨天決行・荒天中止)

主催

ジャパンロゲイニング
チャレンジ実行委員会

主管

Team白樺

後援

長野県オリエンテーリング協会
日本ロゲイニング協会

協賛



NEVER STOP EXPLORING

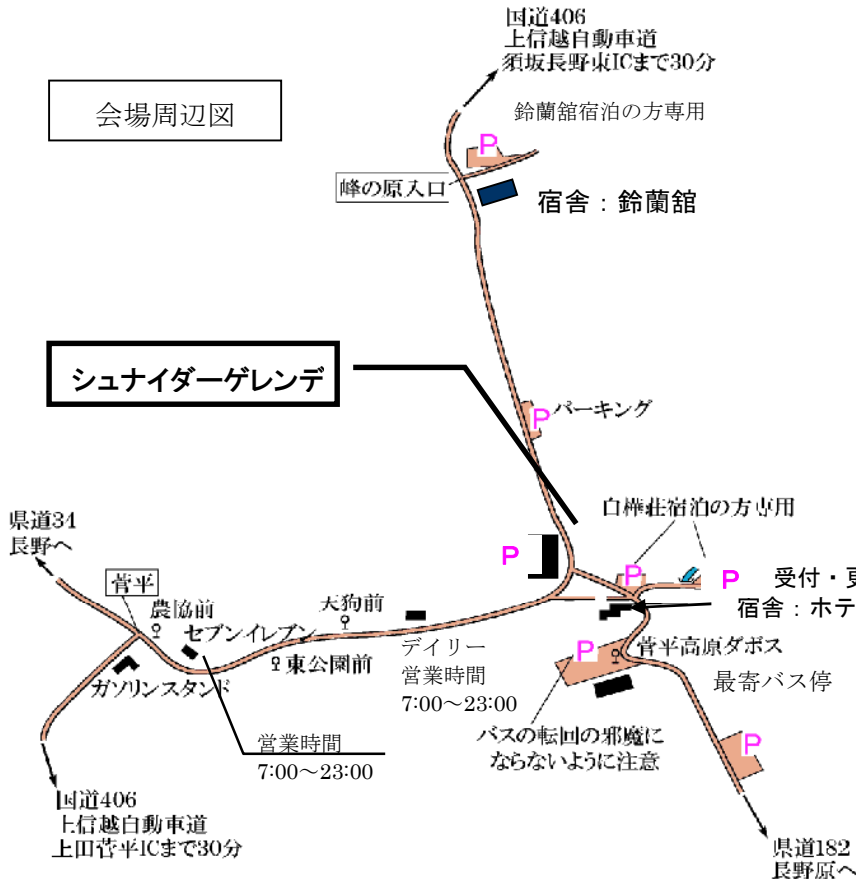
信越ペプシコーラ販売株式会社
尾西食品株式会社



株式会社ノルディックスポーツ

会場周辺図

シュナイダーゲレンデ



<http://www.apricotsoft.com/~sr20det/shirakaba/rogaine/index.html>



TeamShirakaba

競技エリア

長野県上田市菅平高原一帯

会場

菅平高原ホテル白樺荘・スキー場シュナイダーゲレンデ周辺

国道406号線の東側

北緯36度32分18秒 東経138度20分20秒付近(世界測地系)

駐車場有り(上図参照)

「ロゲイニング」とは・・・

ロゲイニングは、所定時間内に出来るだけ多くのポイントを獲得する長距離のナビゲーション・スポーツです。使える道具は地図とコンパスのみ。フィールドを自力で長時間移動する持久力、そして自分の位置を把握する為のナビゲーション力という現代人が忘れかけている能力を要求するスポーツが、このロゲイニングです。今回は、3時間の部と12時間の部を設けました。

実行委員長より

Team 白樺 樺澤秀近

ジャパンロゲイニングチャレンジ 2007 にお申込みいただきありがとうございます。今年もたくさんの参加者を菅平高原に迎えることができ大変感謝しております。今年は安全性を考慮し夜間ステージは設けておりませんが、競技エリアはついに長野県だけでなく群馬県嬭恋村まで使用した広大なエリアになりました。

最近ではトレイルランニングブームで「第1回」という大会を多く目にするようになってきました。練習として山にランニングに行ったり、登山に行ったりする方も多いと思います。ぜひ本大会を地図の読み方の学習・実践の場としていただき、山の楽しみ方を広げてください。

運営者一同、菅平高原で皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

競技責任者より

Team 白樺 許田重治

このたびは、ジャパンロゲイニングチャレンジ2007にお申込みいただき、ありがとうございます。今回で6回目の本大会については、「そろそろ24時間を・・・」との声もいただいておりますが、競技範囲や運営体制等の諸事情により、今回も12時間と3時間の部での開催とさせていただきます。しかしながら、今回は今まで使用したことがない湯の丸方面も競技エリアに含めるなど、どの競技者にとっても新鮮で楽しめるよう、工夫しながら準備を進めて参りました。

菅平高原は場所によってその景色が全く異なり、毎年準備で山に入る運営者も驚きと感動の連続です。参加者のみなさんには、普段の練習の成果を発揮していただくと同時に、ぜひこの菅平高原の素晴らしい景色を堪能していただきたいと思います。

運営者一同、菅平高原でみなさまを心よりお待ちしております。

交通

J R 長野新幹線上田駅より菅平高原行きバス(乗り場 上田駅お城口バス乗場 3番)

菅平高原ダボス下車(乗車時間 約5分 料金1200円) バス停より徒歩約5分(表紙の会場周辺図参照・誘導なし)

J R 『上田駅』より車で約45分(タクシーの場合、昼間は約8000円)

J R 『長野駅』より車で約1時間

長野電鉄『須坂駅』より車で約25分

上田駅 ～ 菅平高原のバスの時刻

上田駅発		菅平高原ダボス着	サニアパーク着	西菅平着
7:05	→	8:00	8:05	
8:15	→	9:05	9:10	
8:55	→	9:45		9:51
9:50		10:40		10:46
10:35	→	11:25		11:31
11:35		12:25		12:31
13:10	→	14:00	14:05	
14:20		15:15		15:21
15:00	→	15:55		16:01
16:00	→	16:55		17:01
16:55	→	17:50		17:56
18:35	→	19:30		19:36

菅平高原 ～ 上田駅のバス時刻

西菅平発	サニアパーク発	菅平高原ダボス発		上田駅着
------	---------	----------	--	------

	8 : 2 0	8 : 2 5	→	9 : 2 0
	9 : 2 5	9 : 3 0	→	1 0 : 2 0
1 0 : 0 0		1 0 : 1 0	→	1 1 : 0 0
1 1 : 0 5		1 1 : 1 5	→	1 2 : 0 5
1 2 : 2 5		1 2 : 3 5	→	1 3 : 2 5
1 3 : 1 5		1 3 : 2 5	→	1 4 : 1 5
	1 4 : 2 0	1 4 : 2 5	→	1 5 : 1 5
1 5 : 3 5		1 5 : 4 5	→	1 6 : 4 0
1 6 : 2 0		1 6 : 3 0	→	1 7 : 2 5
1 7 : 1 5		1 7 : 2 5	→	1 8 : 1 5
1 8 : 1 0		1 8 : 2 0	→	1 9 : 1 5

平成19年7月1日～9月30日まで(夏期)

※ 競技中のバス利用は失格となります。

競技エリアについて

今大会の競技範囲(12時間の部)は、標高約 1300m の菅平高原を中心として、おなじみの根子岳・四阿山から、南部は群馬県嬭恋村の湯の丸方面を含むエリアです。日本百名山・四阿山や根子岳、湯の丸山からの大パノラマや嬭恋村の雄大なキャベツ畑、米子不動の滝など、ぜひ菅平の素晴らしい景色も楽しんでください。

競技者が用意する装備 (必携。受付時に確認させていただきます)

・E-カード(EMITカード)

お申込み時にEカードのレンタルを希望していない競技者はご自分のEカードを必ず持参してください。レンタルをご希望の競技者には受付時に主催者からお渡しします。

・コンパス

貸し出しはありませんので、事前にアウトドアショップなどでお求めください。

本年は受付時に株式会社ノルディックススポーツ様によるシルバ社コンパスの即売がありますので、そちらもご利用ください。

・熊避け鈴

菅平の山岳部では熊が出る場合があります。基本的に熊は人の姿を見たら逃げていきますが、突発的な遭遇を避けるため、競技中は必ずこの鈴を携行してください。白樺荘売店でも販売しております。

・ホイッスル

緊急時に短い音で吹き続けてください。受付で販売しております。

・時計

制限時間を確認するため、お持ちください。但し、高度計機能付きのものは使用しないでください。

・携帯電話

全ての競技者は安全のため、必ず携帯電話をお持ちいただき、受付で番号を登録してください。なお、各携帯電話会社のアンテナは菅平中心部に建っていますが、中心部から離れた場合、山陰に当たる部分では電波が届かなくなることもあります。競技中、他からの情報伝達や位置情報取得に用いることは禁止します。緊急時の連絡先は「白樺荘 0268-74-2511」で、地図裏面にも記載します。(現時点でサービス圏内であることが確認出来ているメーカーは、NTT ドコモ、au、Vodafone です)

・食料 (12時間の部のみ)

長時間に及ぶ競技ですの程度食料は必要です。主催者側では分量の指定はしません。

・給水1リットル以上 (12時間の部のみ)

受付時には容器を確認させていただきます(中身は入ってなくてもよい)。

・ファストエイド（消毒液、絆創膏など）（12時間の部のみ）
傷や打撲に対応できるように各チームで適切なものを用意してください。

・ボールペン（12時間の部のみ）
各チェックポイントには「通過記録用紙」を設置してあります。チーム No.と次に向かうチェックポイント No.を記入してから次のチェックポイントに向かってください。記入されていない場合もペナルティにはしませんが、万一の事故に備えてご記入をお願い致します。

・ヘッドライト（12時間の部のみ）
競技終了時間の18時ごろには登山道がかなり暗くなります。帰還が遅れた場合には夜間走行になる可能性があります。

用意したほうがよい装備

・雨具（12時間の部）
山の天候は非常に変わりやすいため、怪我などされてしまったときなど雨で体が冷えないようにご準備ください。当日の天候により持っていくかどうかの判断は各チームに委ねます。

主催者から配布する装備

・E-カード（EMITカード）（レンタル申込み者のみ）
コントロールを通過した記録がカード内に残る仕組みになっています。コントロールの通過時には、必ずコントロールユニットにカードをはめてください。Eカードの貸し出しは1チームに1枚です（3時間の部は1人1枚）。

・ゼッケン
12時間の部競技者には、受付時にゼッケンとゼッケンを固定するためのゴムひもを配布します。ゼッケンは1人につき1枚配布します。12時間の部競技者は、競技中に必ずこのゼッケンが体の前面において認識できるように装着してください。競技中は体温調節の為にウェアの脱ぎ着を頻繁に行うこともありますが、ゼッケンが必ず体の前面で認識できるように注意してください。競技終了後ゼッケンは回収いたします。

・地図
地図は主催者が用意し、競技開始10分前にシュナイダーゲレンデ本部スキーハウス付近のスタートエリア内で参加者に配布します。12時間の部のスタート後に12時間用地図を受付で販売します。3時間の部参加者も12時間用地図を購入できますが、競技中に携行することは禁止します。

12時間の部用地図

縮尺1:30000 等高線間隔10m 国土地理院発行 のものを部分修正し縮小複製したもの（牧場入場券を1枚同封）
サイズ A3×2 カラープリンター打ち出し ビニール袋入（密封処理は行いません） 磁北線印刷済

3時間の部用地図

縮尺1:15000 等高線間隔5m オリエンテーリング用地図を、範囲を広げ部分修正したもの
（平成17年5月一部調査修正）
サイズ A3 カラープリンター打ち出し ビニール袋入（密封処理は行いません） 磁北線印刷済

主催者が支給する地図以外に周辺のオリエンテーリングマップや観光マップなどを携行することは禁止します。

** 使用地図に関する注意事項 **

本大会で使用する地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（昭和47年測量）を基に作成しました。地形図の作成が古いこともあり、現状と異なる部分があるため、一部修正を入れてあります。（リフトや道の消去、追加等）サンプル地図を本プログラムに掲載しておりますので、参考にしてください。なお、地図記号に関しては、地形図の図式に沿っております。オリエンテーリング用の地図とは異なりますので、ご注意ください。

特に注意すべき点：

道の幅員の違いによる表現方法

通行可能度（下草の状態）は表示なし

等高線間隔10m

また、市町村界などの行政区界（2点鎖線）や牧場・ゴルフ場などの特定地区界（細い破線）と幅員5m未満の道路（破線）など間違えやすい記号には注意してください。また、地図に未記載の道もございますのでご注意ください。

競技（ロゲイニング）について

ロゲイニング（ROGAINING）は、ロゲイン（ROGAINE）とも呼ばれ、オーストラリア発祥の大規模なスコアオリエンテーリングのような競技です。参加者はスタートで地図を手渡され、制限時間以内に地図エリア内に数十箇所設置されたチェックポイント（それぞれにスタートからの距離や到達難易度に応じて得点が付けられており、その場所を通過してチェッ

ク動作を行ったらその得点が参加者に与えられる)をいかに多く取って、最終的に多くの得点を得られるかを競うものです。制限時間をタイムオーバーすると一定の割合で大きく減点されてしまうので、ルート回り方や体力の配分、給水や給食の補給のタイミングなどの作戦が重要です。強いチームでも全部回りきれないほどのエリアにチェックポイントはばら撒かれます。

ロゲイニングは、主にオーストラリア、アメリカ、カナダなどで盛んに行われ、東欧チェコでも世界選手権が開催されています。しかしながら、競技が行われている国は非常に少なく、ここ日本では2002年にこの菅平で小規模の3時間ロゲイニングが開催されたのが最初です。

日本人のロゲイニング競技者(ロゲイナー)は、現在のところ、非常に少ないと考えられます。アメリカで開催された大会に日本人6名が参加していたようですが、他にはオーストラリア等で数名参加している程度だと予想されます。海外のフルタイプのロゲイニングでは制限時間が24時間となります。この24時間に地図上に示されたチェックポイントをどれだけ多く集めるかが勝敗の鍵となります。地図の範囲も広大で、フルになると新聞1面ぐらいある大きな地形図(2万~3万分の1スケール)に万遍なくチェックポイントが散らばっているそうです。

トップ選手はおそらく制限時間内走りっぱなしとなるでしょうが、楽しんで競技を行おうという方は、お茶や弁当を持ちながら途中の菅平の名所・旧跡で休憩していただいてもかまいません。

制限時間内にゴールに戻るようにしてください。制限時間を過ぎてしまった場合には得点を毎分一定の割合で減点します。この減点率は当日地図配布時に発表します。30分を超えてのゴールは失格となります。未帰還者のチェックをしますので、競技者は必ずゴールを通るようにしてください。

3時間以上の長丁場ですので食料や水を携行してもかまいません。山岳マラソン等を制覇している屈強ランナーも大歓迎です。

公式掲示板

9月22日(土)、23日(日)にホテル白樺荘のレストラン付近に公式掲示板を設置します。公式掲示板にはプログラム変更事項、追加事項等を掲載する予定です。雨天の場合はホテル白樺荘ロビーに移動します。

競技者の流れ

参加される部によって異なりますのでご注意ください。

受付(場所:ホテル白樺荘ロビー)

9月22日(土) 15:00 ~ 18:00 (12時間の部、3時間の部共)

9月23日(日) 4:00 ~ 5:30 (12時間の部)

9月23日(日) 12:00 ~ 13:30 (3時間の部)

受付を必ずお通り下さい。受付では、配布物の受け取り、Eカード貸出し、**誓約書記入・提出**を行っていただきます。プログラム同封(メールの方はホームページからプリントアウトしてください)の誓約書に記入・捺印したものを当日持参してください。誓約書を提出されない場合は出走できません。

9月22日(土)			場所
12:00	菅平高原アゲイン5	オリエンテーリング練習会、受付(~14:30)	菅平牧場ふれあい広場駐車場
15:00	12時間の部	前日受付(~18:00)	ホテル白樺荘
9月23日(日)			場所
4:00	12時間の部	受付(~5:30)	ホテル白樺荘
5:30	12時間の部	競技説明	シュナイダーゲレンデ
6:00	12時間の部	競技開始(~18:00)	
12:00	3時間の部	受付(~13:30)	ホテル白樺荘
13:30	3時間の部	競技説明	シュナイダーゲレンデ
14:00	3時間の部	競技開始(~17:00)	
17:00	3時間の部	競技終了	
18:00	12時間の部	競技終了	
20:00	セレモニー	立食パーティ開始	ホテル白樺荘
20:30	セレモニー	表彰式	ホテル白樺荘
22:00	セレモニー	終了(会場は24:00まで開放しています)	
9月24日(月)			場所

菅平アゲイン5

菅平の牧場エリアを利用したオリエンテーリング練習会。

初心者の方はロゲイニング出場前にぜひ体験してください。

ご不明な点は受付時にスタッフにお問い合わせください。

受付・集合 菅平牧場ふれあい広場駐車場 12:00～14:30

会場閉鎖 15:30

申し込み 現地にて

参加費 1000円(別途、入牧料(200円)が必要です。)

セレモニー

立食パーティ形式です。食べ物の持込、持ち出しはご遠慮ください。またセレモニー料金にお飲み物を含んでおりませんので会場レストランにて別途ご注文ください。コンサートと表彰式をおこないます。入場する際に受付時に配布するパーティ券をお持ちください。

ルート検討会

競技者同士による意見交換会です。主催者が司会、進行をおこないます。ライバルチームがどのように考えていたのか、また主催者の思惑はどうだったのか、レースの裏側をお楽しみいただけます。

競技中の注意点

更衣室および貴重品の管理

男女更衣室と荷物置き場をホテル白樺荘内にご用意しております。盗難・紛失は主催者側では責任は負いかねますので、予めご了承ください。貴重品は各々で管理するようお願いいたします。

Eカードのアクティベート

アクティベートのユニットはスタートエリアに設置しますので、競技説明時に各チームはEカードをユニットにはめてアクティベートをしてください。(Eカードが起動されます)

アクティベートがされていないと、コントロール(チェックポイント)通過の記録が残らないため、失格となりますのでご注意ください。

地図配布

本部スキーハウスそばのスタートエリア内で行います。筒状に巻いた状態の地図をお渡し致します。競技開始時刻の10分前になったらその場で地図を見て、コントロール(チェックポイント)をまわる順序などを考え、作戦を立ててください。一人に一セットお配りします。

地図配布時には、制限時間超過時の減点率や河川の水量などについてアナウンスいたします。お聞きもしないよう、十分ご注意ください。

地図が破損、紛失した場合を考慮して、12時間の部スタート直後から(23日6:00～)12時間の部の地図を実費(300円)にて販売します。受付または係員に申しつけてください。

スタートそばの国道の通行

スタート直後にそばを南北に走る国道を通行したり横断したりする場合は交通量が多いので、十分に注意してください。

牧場への入場

ロゲイニング大会時の入牧料は参加料の中に含まれています。地図とともに入牧券を地図の裏に添付(12時間の部1枚)しますので、牧場入口の料金所を通るときには牧場の係員の方の指示に従って提示してください。また、牧場内で牧場の関係者の方に提示を求められたら、立ち止まって券を提示してください。券を紛失するなどして提示できない場合にはその都度200円を現金で支払っていただくことになります。

なお、地図中央部の牧場を通過している作業道(地図に××表示)は通行不可です。

トイレの情報

公衆トイレは地図上でWCと青で示しているものがあります。グラウンド脇などにある私設のものは使用しないで下さい。

コントロールサイト

コントロールには、オレンジと白のフラッグとともにEカード用のチェック器具がつけられています。基本的に樹木の枝などに吊り下げてあります。12時間の部については通過記録用紙が吊り下げてあるので、通過時刻とチームNo.、次に向かう予定のコントロール番号を記入してください。この情報は万一の検索時に使用される重要な参考情報ですので正確に記載して下さい。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

競技終了時

ゴール位置はスタート位置と同じです。競技終了時刻までにゴールしてください。

ゴールはパンチングフィニッシュ形式（Eカードをゴールユニットにはめた時間がゴール時間）となっています。ゴールレーンで押し合わないようご注意ください。また、ゴールの直前に交通量の多い道路を渡る可能性があります。横断の際には十分ご注意ください。グループでの参加チームは、必ず全員そろってから、パンチングフィニッシュを行ってください。

ハッシュハウス・給水所について

ホテル白樺荘と群馬県嬭恋村エリアにハッシュハウス（H、H：補給所）を設けます。ハッシュハウスには、飲料水・簡単な食料を参加者のために用意します。他に、競技エリア内に水が置いてある無人の給水所（Wで表記）を複数ヶ所設置します。万一、品切れの節はご容赦ください。ハッシュハウスの利用は、9/23(日)8:00～競技中のみとします。ホテル白樺荘ハッシュハウスでは、各チームが自チーム用に用意した装備や食料などを置くことができます。今大会では、競技中各自現金を携帯し、エリア内の商店や自販機で水や食料を購入することも認めます。

競技ルール

◆競技はスコア〇形式（地図上に多くのコントロールの位置を示す円が描いてあり、自分で計画を立てて出来るだけ高得点を取れるようにコントロールをまわる形式）です。チームメンバーは常に30メートル以内で一体となって行動しなければなりません。コントロールのチェックは必ずチームメート全員で行ってください。複数チームからの情報があった場合は失格となります。

悪質な例：メンバーで手分けしてコントロールを探す行為

チームの一部のメンバーだけでコントロールをとる行為

- ◆今大会では、EMIT社の電子パンチング形式を使用致します。Eカードには50個までのコントロール通過情報しか記録されません。別のコントロールをチェックした後、一度チェックしたコントロールをもう一度とる行為を繰り返しますと記録されなくなる可能性もありますのでそのような行為はなるべくお控えください。
- ◆各コントロールには、主催者が得点をつけています。コントロール番号がそのまま得点となっています。
- ◆競技終了時刻を超過してゴールした場合には、毎分一定の点の割合で減点されます。減点の割合は、大会当日、地図配布時に発表されます。また、30分以上超過した場合には失格となります。
- ◆順位は総得点から超過時間の減点を差し引いた得点で決定します。同得点者がいる場合には、先に終了した人が上の順位となります。
- ◆コントロールは、優勝者でも全てまわりきることが出来ない程度設置されています。
- ◆傷害保険等の加入・捜索に支障をきたしますので、代走は厳禁です。
- ◆コントロールディスクリプション（コントロールがどのようなところに置いてあるのかを示す位置説明）は、日本語で印刷されている紙が地図とともに同封されています。
- ◆故意に他チームを追走する行為を禁止いたします。
- ◆給水コントロールを除き、コントロール100メートル以内の休憩は禁止いたします。
- ◆競技中に大怪我や事故、その他不慮の事態が起きた場合は、119番に連絡した後大会本部（地図の裏面に記載）まで連絡願います。
- ◆地図に記載されている立入禁止エリア・危険地帯はもちろんのこと、民家の敷地や畑、グラウンドや競技場、ゴルフ場等には絶対に入らないで下さい。

表彰について

12時間の部	男子のみで構成されたチーム 1位～3位 男女混合または女子のみで構成されたチーム 1位～3位
3時間の部	(一般) 男子 1位～3位 (一般) 女子 1位～3位 (50歳以上) 男子 1位～3位 (50歳以上) 女子 1位～3位 (18歳未満) 男子 1位～3位 (18歳未満) 女子 1位～3位

注意事項

- ・ 公式掲示板を必ずご覧下さい。
- ・ 貸し出しのEカードを紛失・破損した際には実費7000円をいただきます。
- ・ ご自分のEカードを使用される方は、必ず持参してください。
- ・ 今大会は傷害保険に加入しておりますが、必ず保険証又は保険証の写しをお持ちください。また、山岳保険等に各自であらかじめ入られることをお勧めします。
- ・ 競技エリアは、最高地点の四阿山2354mをはじめとして、標高2000mを超える場所が多くあります。こうしたエリアでは霧や雷などの天候の急変がしばしば起こりますので、十分に注意してください。天候が悪くなった場合には無理をせず下山する判断が必要になります。
- ・ 9月上旬に上陸した台風の影響により、道に笹藪や雑草が覆いかぶさっている箇所が多くあります（特にひどい箇所は、運営者で草刈を行っています）。

- ・ 道路を走る区間においては、車の通行に十分注意し、無理な横断等はしないでください。
- ・ 3連休のため、登山道は、多くの登山客がいます。道は譲り合ひましょう。挨拶も忘れずに。

宿泊に関するお問合せ先

ホテル白樺荘 0268-74-2511 (代)
info@shirakaba.com

競技に関するお問合せ先

実行委員会 (Team 白樺)
rogaine2007@freeml.com
<http://www.apricotsoft.com/~sr20det/shirakaba/rogaine/index.html>

国際ロゲイニング連盟 パート B: 競技者規則

ロゲイニングとは、徒歩移動で行われるチーム制の長距離クロスカンントリーナビゲーションスポーツである。規定時間内にコース上に設定されたチェックポイントを探し、得点をどれだけ獲得できるかを競う。チェックポイントへはどの順番で訪れても構わない。

【定義】

「コース」とは、ロゲイン競技中においてチームが通過する場所全てを指す。ただし、主催者により非競技エリアとして設定された大会会場の近隣やそこへのアクセス道路を除く。例えば、駐車場やキャンプサイトである。「大会地区」とは、コースと管理エリアおよび非競技エリアの全てを含む。

【参加】

第1条 チームは、2, 3, 4, 5人の選手から構成される。

第2条 14歳未満の選手を含むチームは、18歳以上の選手を含む必要がある。

第3条 表彰対象区分は、年齢と性別に基づいていくつかのクラスに分けられる。各チームは、自動的にオープンクラスとその他のクラスに割り振られる。

第4条 当該ロゲイン大会コースを事前に良く知る者や当該ロゲイン大会地図の現地調査を行った者など、当該大会の運営に関して深い関わりを有している者をチームに含めてはならない。

【土地所有権への配慮】

第5条 競技者は土地所有権に対して配慮しなければならない。

(a) 競技者は耕作地や主催者により立入禁止に指定された場所へ立ち入ってはいけない。

(b) 競技者は居住地や幼木などから、適切な距離をとらなければならない。

(c) 競技者は柵や支柱、ワイヤーなどを通過する際には、十分な注意を払わなければならない。各チームはゲートを通じた場合、元の状態に戻さなければならない。

(d) 競技者はゴミを捨ててはならない。

(e) 競技者は大会地区において、たいまつを用いてはならない。

(f) 競技者はコース上で喫煙してはならない。

(g) 競技者は動植物の生態系を著しく破壊、妨害してはならない。

(h) 猟犬や火器を含む全ての武器を大会地区において使用してはならない。

【競技者の品行】

第6条 正式なスタート合図があるまで、競技者はコースに入ってはならない。

第7条 ナビゲーションに用いることのできる道具は、磁気コンパス、腕時計、競技用地図のみである。万歩計、高度計、GPS受信機などの他のナビゲーション機器は、用いることができない。競技用地図に示されていない情報を得るためのその他の地図の持参は禁止とする。

第8条 コースプランニングにコンピュータを使用してはならない。

第9条 競技者は徒歩で移動しなければならない。

第10条 チームメンバーは、常に声の聞こえる範囲内で同一行動をしなければならない。大会役員や他チームから要請があった場合、チームメイトがその範囲内にいることを示さなければならない。

第11条 大会役員の要請があった場合、チームは得点表を提示しなければならない。大会役員や他チームからの要請があった場合、チームナンバーを伝えなければならない。

第12条 チームは他人からの援助を受けることや協力を行ってはならない。また故意に他のチームの後に付いていくことも許されない。

第13条 使用する目的でコース上に食料や装備を事前に置くことは許されない。また、コース上に食料や装備を残していくことも許されない。

第14条 各競技者は、コース上にいる間、ホイッスルを常備しなければならない。もし緊急事態が発生した場合には、そのホイッスルを短く吹き続けなければならない。

【チェックポイント】

第15条 チェックポイントにおいて得点を獲得するためには、チームメンバー全員が20メートル以内の距離に同時に到着しなければならない。

第16条 チェックポイントにおいて得点を獲得するためには、チームはスコアカードの指定された箇所へチェックポイントに設置されたパンチを用いて正しく記印し、捜索用シートに到着時刻、チームナンバーおよび次に訪れる予定のチェックポイント番号を記入しなければならない。もし、間違った箇所に記印を行った場合、競技終了後、直ちに主催者にその旨を告げなければならない。

第17条 競技中にスコアカードを紛失した場合、チームは替わりの任意の1枚の用紙に記印することができる。当該チームが各チェックポイントに対応する記印であることを示すことができた場合、主催者はそれを得点として認める。

第18条 競技者は、チェックポイントが給水所となっていないかぎり、チェックポイントの100m以内で休憩してはならない。

第19条 競技者は、チェックポイント、給水所や主催者により設置されたコース上の全ての設備に不当に危害を加えてはならない。

【大会会場】

第20条 チームが会場に戻った場合、チーム構成員は全員が揃って、主催者にスコアカードを提示しなければならない。再度、会場を離れる直前にスコアカードは、チームに返却される。

第21条 チーム構成員全員が揃って会場内のフィニッシュ地区を訪れ、スコアカードを提出した場合にフィニッシュとなる。

第22条 何らかの理由により、競技者がチームから離脱する場合、チーム構成員全員が会場へ戻り、主催者にその旨を伝えなければならない。そのチームはその時点でフィニッシュとなる。

もし、残りの構成員にて新たなチームを結成し、主催者がそれを認めた場合は、競技を再開することができる。その場合、既に訪れたチェックポイントは得点とならない。

【罰則および提訴】

第23条 本競技規則に違反した場合、失格となる。本規則により失格となったチームは、「DSQ」と記録される。ただし、第16条および第18条（第17条の間違いか？）違反の場合は、当該チェックポイントの得点を失う。

第24条 何らかの理由により本競技規則に違反し、その旨をフィニッシュ後、直ちに主催者に自己申告し、棄権を宣言した場合、そのチーム成績は、棄権となり、「W/D」と表記される。

第25条 フィニッシュ制限時刻後の45分以内に規則違反をしたチームの報告を行うことができる。また、主催者の競技上不公平な行為に対して提訴することができる。

第26条 主催者の判定に不服がある場合、正式な成績発表後、7日以内にロゲイニング協会に対して書面にて異議申し立てを行うことができる。協会は、主催者の決定を覆し、成績を修正する権限を持つ。これ以降の提訴は認められない。

【得点】

第27条 主催者によるスタート合図があるまで、チームはスタートすることができない。競技は告知されたフィニッシュ時刻に主催者計時により終了する。フィニッシュ時刻に遅れたチームは、1分毎にあらかじめ決められた減点率または主催者により告知された方式により罰則が与えられる。30分以上遅れたチームは失格となり、成績には「LATE」と記録される。

第28条 チェックポイントを訪れ、規則に基づいた手続きを行った場合に得点となり、獲得した合計得点から減点を引いた得点がチーム得点となる。多くの得点を獲得したチームが高順位となる。同点の場合には、先にフィニッシュしたチームが高順位となる。

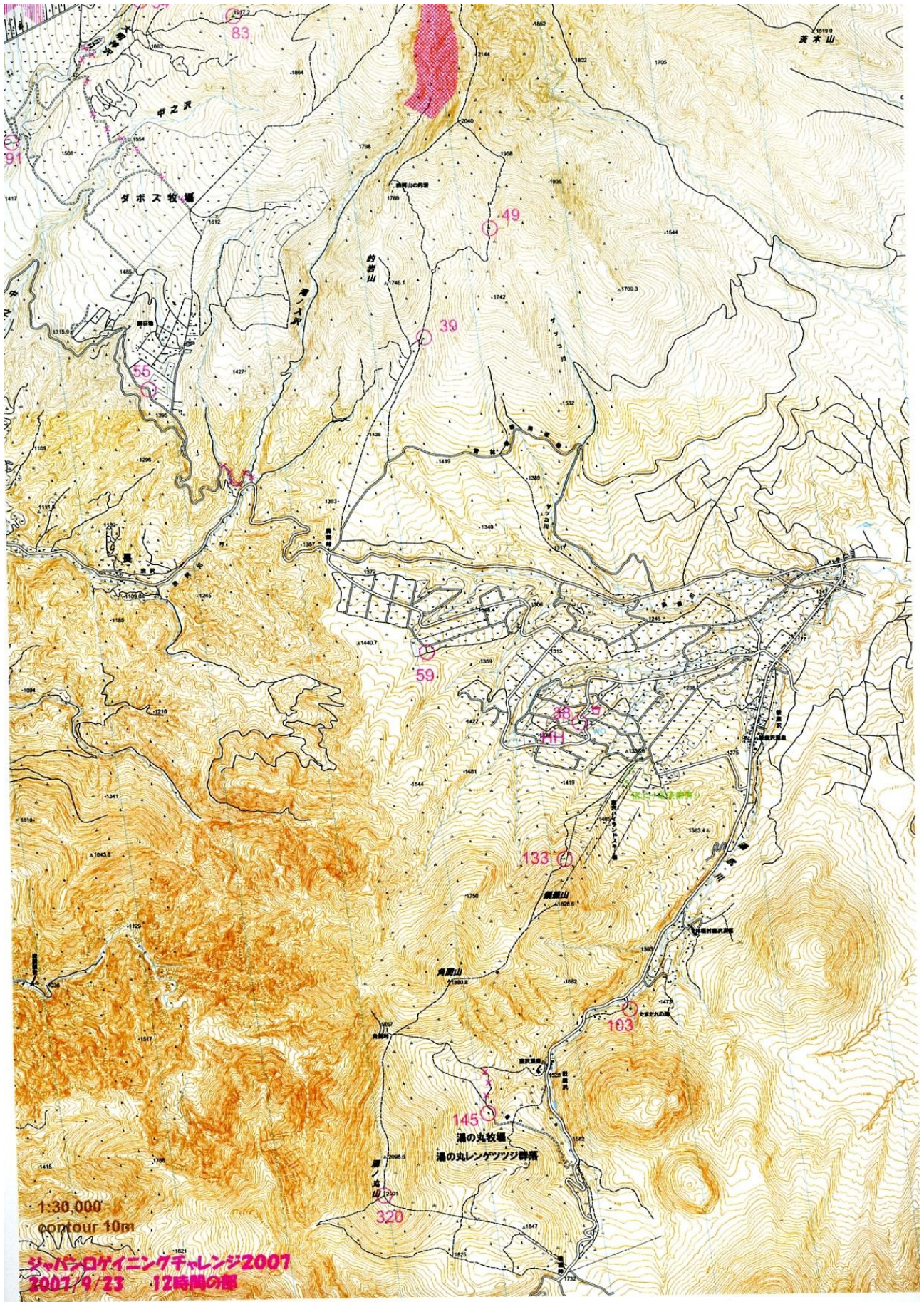
第29条

a) もし、チェックポイントが間違った位置に設置されていた場合、間違った位置を訪れたチームだけでなく、正しい位置を訪れたと主催者が認めたチームについても得点が与えられる。

b) チェックポイントに設置されたパンチが使用できなかった場合、主催者によりそのチェックポイントを訪れたと認められた場合、その得点を獲得することができる。（捜索用シートに記載があることが望ましい）

【一般事項】

第30条 全てのチームは、遭難信号を聞いた場合、自身のコースを離れ、必要な救助を行わなければならない。そのような救助を行うチームに当たっては、いかなる罰則も適用されない。



1:30,000
contour 10m

ジャパロゲイニングチャレンジ2007
2007/9/23 12時間の部

